

図書館

新着本のご案内

〔一般書〕
 ▼くまちゃん(角田光代)▼
 電気馬(津島佑子)▼れんげ
 そう(群ようこ)▼空白の桶
 狭間(加藤廣)▼ゆうとりあ
 (熊谷達也)▼ストロベリー
 ・フィールズ(小池真理子)
 ▼ステップ(重松清)▼わく
 らば追慕抄(朱川 湊人)▼
 咲くや、この花(長野まゆ
 み)▼こいしり(畠中恵)▼
 新・野性の証明(森村誠一)
 ▼ももこの21世紀日記(さ
 くらももこ)▼富子すきす
 き(宇江佐真理)▼砂冥宮
 (内田康夫)▼望郷の道 上
 ・下(北方謙三)▼素敵にあ
 らず(澤田ふじ子)▼胡蝶の
 失くし物(仁木英之)▼女も
 不況?(酒井順子)▼あんこ
 椿は熱血ポンちゃん(山田
 詠美)▼佐保姫伝説(阿刀田
 高)▼三匹のおっさん(有川
 浩)▼甘苦上海1 夏か
 ら秋へ(高樹のぶ子)▼剣客
 春秋(彦四郎奮戦)▼くじら
 組(山本一力)▼マーキング
 ブルース(室井滋)▼あれか
 ら(矢口敦子)▼悲運の皇子
 と若き天才の死(西村京太
 郎)

〔児童書〕

▼大きな木のような人(い
 せひでこ)▼ぐらたんおぼ
 あさんとまほうのアヒル
 (安房なおこ)▼ジェリーの
 アーナアー(矢野アケミ)
 ▼サカサかぞくのだんなが
 なんだ(宮西達也)▼ホテル
 フォー・ドックス(ロイス・
 ダンカン)▼ロング・ドッグ
 バイ(霞流一)▼ルルとラ
 ラの天使のケーキ(あんび
 るやすこ)

毎週土曜日
 14時00分～
 おはなしかい開催

— 話題の本 —
『聖女の救済』
 (東野圭吾/著)

「これは完全犯罪だ」男が自宅で毒
 殺されたとき、離婚を切り出されてい
 た妻には鉄壁のアリバイがあった。草
 薙刑事は美貌の妻に魅かれ、毒物混入
 方法は不明のまま、湯川が推理した真
 相は・・・虚数解。

図書館のホームページは <http://db.net-bibai.co.jp/wassamu/> アクセスしてみてね!!

健康メモ

年に一度はがん検診!

【日本は世界一のがん大国】

平成19年の日本人の死亡者数は約110万人、このうちがんによる死亡者数は約34万人です。日本人の約3人に1人はがんで亡くなっています。また、日本人の2人に1人は、一生の間のがんになるとも言われています。和寒町も例外ではなく、平成19年は4人に1人はがんで亡くなっています。

【がん細胞はなぜ生まれる?】

私たちの体は細胞で出来ており、毎日細胞分裂を繰り返しています。細胞分裂では遺伝子を正確にコピーし、同じ細胞を作る必要があります。しかし、時としてコピーミスをした結果、正常な細胞に代わって不完全な細胞が出来る場合があります。それががん細胞なのです。



コピーミスを起こすきっかけは、喫煙、肥満、塩味や脂身の多い食事、ウイルス感染や遺伝などと言われています。また、がんが出来上がるまでには、時間が必要です。そのためにも定期的にがん検診を受診し、早期発見に努めることは大切と言えます。

【がん検診の効果】

日本ではがんによる死亡率が増えているのに対し、欧米ではがんの死亡率が減っています。この違いの鍵はがん検診の受診率にあります。日本人のがん検診受診率は10～20%(検診によって異なる)であるのに対し欧米では60～80%の方が検診を受けています。早期発見・早期治療したがんは90%が治ると言われているため、検診の受診率の差が死亡率の差に結びついているといえるのです。

平成19年度の和寒町のがん検診受診率は、平均すると約23%で横ばいとなっています。特に男性の受診率が低いという状況です。また、20～30代の若い女性の受診率も低い傾向があります。

【がん検診の結果について】

がん検診で「要精密検査」と診断された場合、精密検査は必ず受けてください。症状が出てから見つかるがんのほとんどは進行がんで、医療技術が進歩した現在でも、進行がんを治すことは非常に困難なのです。がんの発見は症状のないうちがチャンスです。ぜひ1年に1度はがん検診を受けてがんを予防していきましょ。

【和寒町でのがん検診】

対象:
 胃・大腸 35歳以上の男女
 子宮 20歳以上の女性
 乳房 30歳以上の女性
 骨検診 40～70歳の女性
 がん検診ツアー
 (胃・大腸・子宮・乳・骨)
 場所:旭川がん検診センター
 (無料送迎バスあり)
 5月13日、6月11日
 7月8日、7月27日
 8月18日、11月16日
 12月9日、
 平成22年1月21日
 右記の日程以外にも旭川がん検診センターでがん検診を受診することも出来ます(要予約)。

夏のがん検診(胃・大腸)
 場所:和寒町保健福祉センター
 8月9日、8月10日(10日のみ喉頭がん検診も同時実施)
 冬のがん検診(胃・大腸)
 場所:和寒町保健福祉センター
 平成22年2月15日
 個別がん検診(胃・大腸・骨)
 場所:町立和寒病院
 要予約での受診となります。

がん検診のお申し込み・お問い合わせは、保健福祉センター(32 2000)までご連絡ください。
 保健師 鈴木悠希江

